



2025 年 7 月 11 日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド
(URL : <https://www.beatholdings.com>)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
チン・シャン・ファイ
(東証スタンダード市場 コード番号 : 9399)
連絡先 IR 室マネージャー
高山 雄太
(電話 : 03-4570-0741)

株主提案の受領に関するお知らせ

当社は 2025 年 7 月 10 日に、株主より株主総会の招集請求に関する同日付の書面（以下「本提案」といいます。）を受領いたしましたので、下記のとおり提案株主の情報をお知らせいたします。本提案の内容については、本書に添付の本提案（参考和訳及び原文英語版）をご参照ください。

記

1. 提案株主

Lian Yih Hann 氏（以下「レン氏」といいます。）及びレン氏がその持分の 100%を保有する Prime Beauty Limited、Here And Now Holdings Limited、Han Group Limited、及び Smart Beat Profits Limited（保有議決権の総数：4,199,960 株、総株主の議決権に対する割合：23.07%）（以下総称して「H.a.N Group」といいます。）。保有割合は、本日現在の当社の発行済株式数 18,203,557.76 株（普通株式及び A 種優先株式）に対する割合となります。なお、レン氏は、以前、当社の取締役・CEO を務めており、現在、当社の主要株主であり、当社のビットコイン・トレジャリー・ボードのチェアマンを務めております。

2. 本提案に対する当社の姿勢

H.a.N Group は、同グループによる 2025 年 5 月 10 日付の提案を取下げた上で、当社がこれまでお知らせしたとおり、当社グループは、本年 2 月より当社の主要な準備金とするため、ビットコインの ETF への投資を開始しております。ただ、今後、継続的にビットコイン及び／又はその ETF への投資を進めるには、資金調達が必要となります。H.a.N Group は、同グループによる 2025 年 5 月 10 日付の提案を取下げた上で、総額 50 億円の利用可能枠を有するリボルビング・ボンドの発行と行使価額修正条項付新株予約権（以下「SAR1」又は「SAR2」といいます。）を組み合わせた資金調達の仕組みを提案しております。

当社経営陣は、本提案に記載されているリボルビング・ボンドの発行及び SAR1 の発行を歓迎しており、これらは株主総会で決議する事項ではないため、当社経営陣はこれらについて H.a.N Group との交渉を開始する予定です。本提案に記載されている SAR2 の発行については、当社経営陣は中立であります。なお、今後、開示すべき事象が発生又は決定された場合には適時開示いたします。

次ページに添付の本提案（参考和訳及び原文英語版）をご覧ください。

株主提案書

2025 年 7 月 10 日

ビート・ホールディングス・リミテッド（以下「Beat」又は「貴社」といいます。）
取締役会 御中
ケイマン諸島 KY1-1111
グランドケイマン、私書箱 2681
ハッチンズ・ドライブ、クリケット・スクエア

Lian Yih Hann（以下「レン」といいます。）、Prime Beauty Limited, Here And Now Holdings Limited, Han Group Limited 及び Smart Beat Profits Limited（以下「H.a.N グループ」といいます。）による株主提案

取締役会の皆様

1. BEAT に約 700 億円¹の投資及び 50 億円までの社債の引受けを行う目的

我々は、貴社がビットコインを主要な準備金として利用を始め、BTC 又はこれに関連する ETF（以下「BTC」といいます。）の保有を着実に増額されていることを大変喜ばしく思っております。貴社による Bitcoin 又は関連 ETF の取得を支援するため、貴社の株主として、貴社に対して約 700 億円の投資を行う旨の提案を Beat 取締役会に提出いたします。

我々は、貴社ができるだけ早く BTC を 50 億円分まで取得したうえで、BTC の保有額をさらにおよそ 680 億円だけ増額し、最終的には合計およそ 730 億円に増額することを提案します。

2025 年 5 月 23 日付の前回株主提案（以下「前回提案」といいます。）については、提案の発行価額が低すぎたため貴社の賛同が得られなかったものと認識しております。我々はこの決定を尊重し、前回提案をここに取り下げます。

1. 2025 年 7 月 10 日付の直近の株価 1,382 円を前提とします。

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

BTC の取得競争が激化する中、BTC の取得に関する事業計画においてスピードと実行性が非常に重要となっています。そこで、我々は、総額 50 億円の利用可能枠を有するリボルビング・ボンド（以下「本リボルビング・ボンド」といいます。）発行と行使価額修正条項付新株予約権（以下「SAR」）を組み合わせた効率的な仕組みを提案します。SAR の行使及び本リボルビング・ボンドの発行による調達資金は BTC の購入に充当され、特に、本リボルビング・ボンドの発行による調達資金の使途は BTC の購入のみに限られます。

本提案に定める本リボルビング・ボンドの条件に従って、Beat は、市場の状況により今後発行される SAR の行使が望めないような場合であっても、50 億円を超えて BTC を購入することができるようになります。もし Beat が今後招集される株主総会の承認を待つのではなく、直ちに取締役会の決議で SAR1 の発行の手続きを開始すれば、本日からでも我々が本リボルビング・ボンドの引受けを行うことを提案します。

H.a.N グループと金融機関を含むグローバル投資家は共同で Beat の SAR を 5 千 4 百万分引き受けます。現在 H.a.N Group は適切な（一又は複数の）投資家を探しているところで、決定次第アップデートさせていただきます。

我々は、まず取締役会決議を経て発行済株式総数の 24.7% に相当する株式に転換可能な新株予約権 4,500,000 個を発行し、その後、株主総会の承認を得たうえで発行済株式総数の 271.9% に相当する株式に転換可能な新株予約権 49,500,000 個を発行することを提案します。

感度分析：Beat が自己の準備金に追加できるビットコインの数量

以下の表は、Beat 株価の違いに応じた SAR の行使による調達資金額を利用して購入できるビットコインの数を分析したものです。

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

Beat 株 価	調達資金総 額(1)	使途別資金額				社債発行に よる調達資 金額(3)	BTC 購入資 金総額(4)	Beat のビッ トコイン保 有数(5)
		運転資 本(2)	社債の返 済(3)	借入金 の返済	BTC の 購入			
円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
500	25,380	800	5,000	1,674	17,906	5,000	22,906	1,450
1,000	50,760	800	5,000	1,674	43,286	5,000	48,286	3,056
1,382	70,150	800	5,000	1,674	50,646	5,000	67,676	4,283
1,500	76,140	800	5,000	1,674	68,666	5,000	73,666	4,662
2,000	101,520	800	5,000	1,674	94,046	5,000	99,046	6,269
4,000	203,040	800	5,000	1,674	195,566	5,000	200,566	12,694
8,000	406,080	800	5,000	1,674	398,606	5,000	403,606	25,545
16,000	812,160	800	5,000	1,674	804,686	5,000	809,686	51,246
32,000	1,624,320	800	5,000	1,674	1,616,846	5,000	1,621,846	102,648

注記：

1. 5千4百万 × 株価 × 94%（取引費用が SAR の発行価額と同額であることを前提とします）
2. 2年分の運転資金を 8 億円と想定します。
3. 全社債を現金化し BTC の購入資金に充てることを前提とします。
4. 購入資金総額には、「使途別資金額」の「BTC の購入」欄及び「社債発行による調達資金額」欄の金額を含みます。
5. ドル建てビットコイン 1 個 = 15,800,000 円と仮定します。
6. 上記の表は説明のみを目的としたものであり、投資を推奨するものではありません。

2. BEAT の現況

Beat は、ビットコインなどの仮想通貨及び・又は ETF（以下「BTC」といいます。）に対する投資を 10 億円から 50 億円に増額する旨の発表を行っており、これまでおよそ 17 億円を BTC に投資済みです。今後 BTC の保有額を増額するためには、さらに 33 億円の追加資金が必要であるものと理解しております。 レンは、Beat に 25.6 百万米ドル（37 億円）のクレジットファシリティを提供しているところ、Beat はそのうち 11.5 百万米ドル（17 億円）を利用済みであり、今後引出可能な残額は 14.1 百万米ドル（20 億円）となり、追加投資活動に必要な 33 億円に満たない金額となっています。発行済の新株予約権が既に全て行使済みであることを考えると、Beat は、債務を減らし、主要な準備金として BTC に投資するためにはよ

り多くの資金を調達する必要があります。

	借入			投資	
	億円	百万米ドル		億円	百万米ドル
融資枠	37	25.6	投資金額	50	34.5
借入現金化	(17)	11.5	IBIT 購入額	(17)	(11.5)
融資枠残高	20	14.1	残高	33	23.0
不足額	13	8.9			

3. 提案の詳細

新株予約権（総額約 700 億円相当）の発行

以下のとおり、現金払いによって、レン及び・又はレンが指定する事業体に対して総額約 700 億円に相当する貴社の行使価額修正条項付新株予約権（以下「SAR」といいます。）を発行すること（以下「第三者割当」といいます。）を提案します。

a) 第 1 回新株予約権（以下「SAR1」といいます。）

1. 発行新株予約権数	4,500,000 個（発行済株式総数の 24.7%に相当）
2. 発行価額	評価報告書に基づく SAR1 の公正価値とします。
3. SAR の転換比率	SAR1 1 個につき普通株式 1 株とします。
4. 行使期間	2 年
5. 当初行使価額	SAR1 の発行を承認する Beat の取締役会の開催日前日における Beat 株式の終値とします。
6. 行使価額	SAR1 の行使価額は Beat 株式の前日終値の 94%に相当する金額に設定します。
7. 最低行使価額	当初行使価額の 50%
8. 見込み調達資金額	発行総額： 発行価格×4,500,000 株（現金払い） 見込み行使価格：

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

	5,845,860,000 円（約 40,369,000 米ドル。直近の終値 1,382 円を前提とする）（現金払い）	
9. 割当日	本株式発行を承認する Beat の取締役会の開催日の翌日とします。	
10. 行使の保証	以下の条件が 20 取引日の間連続して充足される場合には、少なくとも 10 億円の行使を保証します。 - 1 日の取引高が 2.5 億円以上であること - 株価が前日終値の 10%を超えて下落していないこと - 株価が最低行使価額を 7%以上上回っていること	
11. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、以下の通り割り当てるものとします。	
	(一又は複数の) H.a.N グループ会社	Beat 又はH.a.N グループが指定する事業体
	SAR1 900,000個	SAR1 3,600,000個
12. その他	<ul style="list-style-type: none">● 本SAR1の発行は、Beatの取締役会の承認を条件とします。● 買戻し条項：Beatは、SAR1の割当日から行使期間満了の1ヶ月前までの間、当初の発行価額と同価格で、SAR1の全部又は一部を買い戻す権利を有するものとします。● 取締役会がその承認を不当に遅延、保留又は拒否しないことを前提に、取締役会の承認により、本新株予約権は譲渡できるものとします。● H.a.N グループは、50億円を上限として Beatの本リボルビング・ボンドを引き受けることをお約束します（第4項をご参照ください）。	

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

b) 第2回新株予約権（以下「SAR2」といいます。）

1. 発行新株予約権の総数	49,500,000 個（発行済株式総数の 271.9%に相当）
2. 発行価額	評価報告書に基づく SAR2 の公正価値とします。
3. SAR の転換比率：	SAR2 1 個につき普通株式 1 株とします。
4. 行使期間	2 年
5. 当初行使価額	SAR2 の発行を承認する Beat の取締役会の開催日前日における Beat 株式の終値とします。
6. 行使価額	SAR2 の行使価額は Beat 株式の前日終値の 94%に相当する金額に設定します。
7. 最低行使価額	当初行使価額の 50%
8. 見込み調達資金額	発行総額： 発行価格×49,500,000 株（現金払い） 見込み行使価格： 64,304,460,000 円（約 444,061,000 米ドル。直近の終値 1,382 円を前提とする）（現金払い）
9. 行使の保証	以下の条件が 20 取引日の間連続して充足される場合には、少なくとも 10 億円の行使を保証します。 - 1 日の取引高が 2.5 億円以上であること - 株価が前日終値の 10%を超えて下落していないこと - 株価が最低行使価額を 7%以上上回っていること
10. 割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以降 1 か月以内に開催される、本 SAR 発行を承認する Beat の取締役会の開催日とします。
11. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、（一又は複数の）H.a.N グループ会社並びに・又は H.a.N グループ及び・若しくは Beat が指定する事業体に割り当てるものとします。

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

12. その他	<ul style="list-style-type: none">• 本SAR2の発行は、Beatの株主総会における株主の承認を条件とします。• 買戻し条項：Beatは、SAR2の割当日から行使期間満了の1ヶ月前までの間、当初の発行価額と同価格で、SAR2の全部又は一部を買い戻す権利を有するものとします。• 取締役会がその承認を不当に遅延、保留又は拒否しないことを前提に、取締役会の承認により、本新株予約権は譲渡できるものとします。• H.a.N グループは、50億円を上限としてBeatの本リボルビング・ボンドを引き受けることをお約束します（第4項をご参照ください）。
---------	--

4. 社債の引受け

H.a.N グループは、本提案の日から直ちに、取締役会の承認を条件として、総額 50 億円を上限として Beat の本リボルビング・ボンドを引き受けることを提案します。

（なお、疑義を避けるために付言しますと、本リボルビング・ボンドの発行は、SAR1 及び SAR2 の発行の前に行われることとなります。）かかる社債の想定元本は1個あたり 10 億円を上限とします。また、それ以降の社債の発行については、当初の社債の発行日からそれ以降の社債の発行日までの期間について、Beat の取締役会が以下の条件に同意いただくことを条件とします。

- 1) SAR の行使による調達資金額が、発行済み社債の想定元本の 75% を下回っていないこと
- 2) 株価の終値が 1,500 円を下回っていない日における株式の取引数量が 25 億円を下回っていないこと
- 3) H.a.N グループによる株式売却に制限が課されていないこと

本社債発行はリボルビング方式を採用しており、Beat は最大 50 億円の社債を発行することができ、その調達資金はBTCの購入にのみ充当されます。本提案で提示された条件に基づき、発行済み社債の額は 50 億円を超えることはありません。ただし、発行済み社債の一部又は全部を償還することにより、新たな社債を発行するこ

とが可能であり、これにより **Beat** はリボルビング方式による社債発行で 50 億円を超える資金を調達することが可能となります。

取締役会には、我々が提供する金利範囲に基づいて期間及び金額を決定していただきます。

1. 額面総額	最大 50 億円	
2. 各社債の額面価額上限額	最大 10 億円	
3. 金利	期間	表面利率
	相互の合意に基づいて決定します。	6.0%～7.5%
4. 本リボルビング・ボンドの利用可能期間	2 年	
5. 調達資金の用途	BTC の購入	
6. 償還方法	<ul style="list-style-type: none">償還予定日における額面金額で全部償還するものとします。Beat は、希望する償還日の 2 営業日前までに書面で通知することにより早期償還を請求することができます。	
7. 保証・担保	なし	

5. レンについて

1.	名前：	Lian Yih Hann
2.	住所：	香港ノースポイント
3.	職業：	実業家
4.	Beat との関係	Beat の株主兼アドバイザー（Beat の株式の 23.1% を実質的に保有）、 Fame Rich グループのディレクター

6. 提案の理由

- a) Beat は、仮想通貨に 50 億円を投資する旨の発表を行っており、すでに BTC に 17 億円投資済みで、今後 33 億円の追加投資を予定しています。レンが提供するクレジット・ファシリティの残高は 14.1 百万米ドル (20 億円) であり、追加投資に必要な資金 33 億円を下回っています。発行済の新株予約権が既に全て行使されていることを考えると、Beat は暗号通貨に投資するためにより多くの資金を調達する必要があります。
- b) H.a.N グループは、現在複数のグローバル投資家と条件について交渉中です。交渉の結果によって、H.a.N グループは、Beat の取締役会の承認を条件として、4,500,000 個の SAR1 を全部引き受けることを選択する可能性があります。
- c) H.a.N グループは、50 億円を上限として、社債発行の引受けを行います（上記第 4 項をご参照ください）。これにより、Beat は、市場の状況により SAR の行使が望めないような場合であっても、BTC を購入するための資金を得ることができます。
- d) **なぜ Beat なのか？**
Beat は、BTC を主要な準備金として保有し東京証券取引所に上場している唯一のケイマン諸島会社です。税務上有利な扱いが認められているため、BTC への投資によって得た利益に対する課税がなく、これは日本の個人投資家が暗号資産に投資した場合に最大 55% のキャピタルゲイン税が課されるのに比べて非常に有利な取り扱いとなっています。²
- e) **なぜ今なのか？**
現在世界は貿易戦争の真ただ中にあり、日本も予測不可能な影響を受けることは必至です。貿易戦争が進行する中、主要通貨同士の通貨戦争の兆しも見えており、ハイパーインフレがすぐそこまで迫っている可能性も否定できません。このような状況の中、これ以上遅延することなくすぐにでも取るべき措置

2. 日本では、暗号通貨は財産と見なされ決済サービス法 (PSA) 及び金融商品取引法 (FIEA) に基づき雑収入として課税されており、暗号通貨については最大 55% 課税される可能性があります。したがって、日本の投資家にとっては BTC を直接購入するよりも Beat に投資する方が税務上より効率的となります。

を講じる必要があります。今こそ行動を起こすべき時です、本取引を承認するためにできる限り早急に **Beat** の株主総会を開催していただくようお願い致します。

7. 資金の使途

新株予約権の発行及び行使により調達する資金については以下の使途を提案します。

a) 第1回新株予約権

1.	投資事業：	ビットコインを含む暗号通貨及びビットコイン関連 ETF への投資に利用します。
----	-------	---

b) 第2回新株予約権

1.	投資事業：	調達資金から運転資本を控除した金額の 70% 程度をビットコインを含む暗号通貨及びビットコイン関連 ETF への投資に利用します。
2.	社債の返済（BTC の購入を唯一の使途とする社債発行による調達資金）	調達資金から運転資本を控除した金額の 25% 程度をまず発行済み社債の返済にあて、その後借入金残高の返済に利用します。
3.	借入金の返済	調達資金から運転資本を控除した金額の 5% 程度をまず発行済み社債の返済にあて、その後借入金残高の返済に利用します。
4.	運転資本	8 億円

我々は、資金使途の詳細について可能な限り早めに貴社経営陣と協議を始めたいと考えております。

8. その他

我々は、我々が開催をお願いしている貴社の株主総会において第三者割当増資を承

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

認する決議案に賛成する意向であります。このことは、我々が現在保有する貴社株式の水準を維持したり、我々の通常の投資取引活動の過程で我々が保有する貴社株式を売却しないことを約束するものと解釈されるべきではないことにつきご注意ください。なお、本提案の条件については、今後の貴社経営陣との協議の結果により変更される可能性がありますことをご承知おきください。

[以下余白]

H.a.N

here x now

www.hanmovement.com

成功を祈る,

H.a.N

Lian Yih Hann

H.a.N

Prime Beauty Limited

H.a.N

Here And Now Holdings Limited

H.a.N

Han Group Limited

H.a.N

Smart Beat Profits Limited

SHAREHOLDERS' PROPOSAL

July 10, 2025

Board of Directors,
Beat Holdings Limited ("Beat")
Cricket Square, Hutchins Drive,
PO Box 2681, Grand Cayman,
KY1-1111 Cayman Islands

Proposal submitted by: Lian Yih Hann ("Ren"), Prime Beauty Limited, Here And Now Holdings Limited, Han Group Limited and Smart Beat Profits Limited (collectively "H.a.N Group")

Dear Board of Directors,

1. PROPOSE TO INVEST APPROXIMATELY JPY70 BILLION¹ INTO BEAT AND SUBSCRIBE UP TO JPY5 BILLION OF BOND ISSUANCE

We are excited that Beat has embarked on using Bitcoin as its Primary treasury asset and has been steadily increasing its holdings of BTC or its related ETF ("BTC"). In order to support Beat in accelerating its acquisition of Bitcoin or its related ETF, as shareholders of Beat, we hereby respectfully present to the Board this proposal of us investing into Beat in the amount of approximately JPY70 billion.

We propose that Beat accelerate the purchase of BTC to JPY5 billion in the short term and embark on further increasing its holdings in BTC by about JPY68 billion, to a total of about JPY73 billion.

With regards to the previous shareholders' proposal on May 23, 2025 ("Previous Proposal"), we understand that the Company did not support it due to the proposed issuing price being too low. We respect this decision and hereby withdraw the Previous Proposal.

In the race in accumulating BTC, the key is speed and execution of business plan to acquire more BTC. We therefore propose a more effective structure of moving-strike stock acquisition rights ("SAR(s)") and revolving bond ("Revolving Bond") issues of up to a total of JPY5 billion at any time. The proceeds from the exercise of SARs and Revolving Bond issues will be used to purchase BTC. In particular, the proceeds from

¹ Using most recent share price of JPY1,382 on July 10, 2025

the issue(s) of Revolving Bond will be dedicated solely to buy BTC.

Based on conditions in this proposal, the nature of the Revolving Bond issue allows Beat to purchase BTC beyond JPY5 billion even when market conditions may temporarily discourage the exercise of SARs after being issued. If Beat were to start the issuance of SAR1 immediately through a Board resolution rather than wait for the approval at the up coming shareholders' meeting, we propose to subscribe to the Revolving Bond with effective from today.

H.a.N Group and global investors including financial institutions shall jointly subscribe for 54 million SARs of Beat. H.a.N Group is searching for suitable investor(s) and will update soonest.

We propose to issue 4,500,000 SARs convertible to 24.7% of total shares outstanding by board resolution first and 49,500,000 SARs convertible to 271.9% of total shares outstanding to be issued and approved later by shareholders at shareholders' meeting.

Sensitivity Analysis: Number of Bitcoin that Beat could add to its Treasury

The table below analyses the number of Bitcoin that could be purchased from the proceeds of the exercise of the SARs at various stock prices of Beat.

Beat Share Price	Total Funds Raised (1)	Use of Proceeds				Proceeds from Bond Issue (3)	Total funds available for purchase of BTC (4)	Number of Bitcoin held by Beat (5)
		Working Capital (2)	Repayment of bonds (3)	Repayment of loans	Purchase of BTC			
JPY	JPY'm	JPY'm	JPY'm	JPY'm	JPY'm	JPY'm	JPY'm	
500	25,380	800	5,000	1,674	17,906	5,000	22,906	1,450
1,000	50,760	800	5,000	1,674	43,286	5,000	48,286	3,056
1,382	70,150	800	5,000	1,674	62,676	5,000	67,676	4,283
1,500	76,140	800	5,000	1,674	68,666	5,000	73,666	4,662
2,000	101,520	800	5,000	1,674	94,046	5,000	99,046	6,269
4,000	203,040	800	5,000	1,674	195,566	5,000	200,566	12,694
8,000	406,080	800	5,000	1,674	398,606	5,000	403,606	25,545
16,000	812,160	800	5,000	1,674	804,686	5,000	809,686	51,246
32,000	1,624,320	800	5,000	1,674	1,616,846	5,000	1,621,846	102,648

Assumptions:

- 54 million x Share Price x 94%, transaction cost equals premium received from the issue of SARs
- JPY800,000,000 for 2 years working capital
- full bonds issuance and proceed used to purchase BTC
- total funds available include "Purchase of BTC" under Use of Proceeds and "Proceeds from Bond Issue"
- 1 \$BTC = JPY15,800,000
- The table above is solely for illustration purpose only and should not be taken as an investment recommendation

2. CURRENT SITUATION OF BEAT

Beat has announced plans to increase its investment in cryptocurrencies such as Bitcoin and/or its Exchange Traded Fund (“BTC”) from JPY1 billion to JPY5 billion. To date, Beat has already invested about JPY1.7 billion in BTC. In order to increase its holdings in BTC, it still needs JPY3.3 billion in additional funds. Ren has provided a credit facility of USD25.6 million (JPY3.7 billion) to Beat, and Beat has drawn down USD11.5 million (JPY1.7 billion) so far, leaving a balance of USD14.1 million (JPY2.0 billion) available for draw down by Beat, which is less than the JPY3.3 billion in funds required for further investment activities. Given that all the outstanding stock exercise rights have been fully exercised, Beat will need to raise more funds to reduce its debt and also further expand its holdings in Bitcoin as its Primary Treasury Asset.

	Loan			Investment	
	JPY billion	USD million		JPY billion	USD million
Credit Facility	3.7	25.6	Invest amount	5.0	34.5
Loan drawn down	(1.7)	(11.5)	IBIT purchased	(1.7)	(11.5)
Facility Balance	2.0	14.1	Balance	3.3	23.0
Shortfall	1.3	8.9			

3. DETAILS OF PROPOSAL

ISSUANCE OF STOCK ACQUISITION RIGHTS AMOUNTING TO APPROXIMATELY JPY70 BILLION IN TOTAL

We propose Beat to issue following moving-strike stock acquisition rights (“SAR(s)”) to Ren and/or entities nominated by Ren with total consideration of approximately JPY70 billion (“Third Party Allotment”) by cash.

a) 1ST STOCK ACQUISITION RIGHTS (“SAR1”)

1. Number of Stock Acquisition Rights to be Issued	4,500,000 (24.7% of total issue shares)
2. Issue Price	the fair value of the SAR1 based on valuation report
3. Conversion ratio of SAR:	1 SAR1 to 1 ordinary share
4. Exercise Period	2 years

5. Initial Exercise Price	prior day closing price of Beat on the date of board resolution to issue the SAR1	
6. Exercise Price	The exercise price of SAR1 to be reset to 94% of the prior day closing price of Beat shares	
7. Floor Price	50% of initial exercise price	
8. Expected Amount of funds to be raised	<p>Issue Amount: Issue Price x 4,500,000 shares, by cash</p> <p>Estimated Exercise Amount: JPY5,845,860,000 (around USD40,369,000 using latest closing price of JPY1,382), by cash</p>	
9. Allotment Date	the following date when Beat's Board meeting is held to approve the issuance	
10. Exercise guarantee	<p>We guarantee to exercise at least JPY1 billion over 20 consecutive trading days with below conditions:</p> <ul style="list-style-type: none"> - daily traded volume is at least JPY250 million; - share price does not drop more than 10% of the previous day's closing price; - share price is at least 7% higher than the minimum exercise price 	
11. Allotment method and allottee	Third party allotment, allot to:	
	Party/parties of H.a.N Group	Entities nominated by Beat or H.a.N Group
	900,000 SAR1s	3,600,000 SAR1s
12. Others	<ul style="list-style-type: none"> • Issuance subject to approval by Beat's Board; • Buy back clause: Beat has option to buy back all or part of the SAR1s, from the allotment date of the SAR1s to 1 month before the expiration of the Exercise Period, at same price of the original Issue Price; • Transferable upon approval by the Board, without unreasonable delay, withholding or denial • H.a.N Group undertakes to subscribe up to JPY 5 billion of Revolving Bond issue from Beat (refer to Section 4) 	

b) 2ND STOCK ACQUISITION RIGHTS (“SAR2”)

1. Number of Stock Acquisition Rights to be Issued	49,500,000 (271.9% of total issue shares)
2. Issue Price	the fair value of the SAR2 based on valuation report
3. Conversion ratio of SAR:	1 SAR2 to 1 ordinary share
4. Exercise Period	2 years
5. Initial Exercise Price	prior day closing price of Beat on the date of board resolution to issue the SAR2
6. Exercise Price	The exercise price of SAR2 to be reset to 94% of the prior day closing price of Beat shares
7. Floor Price	50% of initial exercise price
8. Expected Amount of funds to be raised	Issue Amount: Issue Price x 49,500,000 shares, by cash Estimated Exercise Amount: JPY64,304,460,000 (around USD444,061,000, using latest closing price of JPY1,382), by cash
9. Exercise guarantee	We guarantee to exercise at least JPY1 billion with below conditions: - daily traded volume is at least JPY250 million; - share price does not drop more than 10% of the previous day's closing price; - share price is at least 7% higher than the minimum exercise price
10. Allotment Date	the date when Beat's Board meeting is held to approve the issuance within one month from the date of Beat's shareholders' meeting to be held and which approves this Proposal
11. Allotment method and allottee	Third party allotment, allot to a party/parties of H.a.N Group and/or entities nominated by H.a.N Group or Beat
12. Others	<ul style="list-style-type: none"> ● Issuance subject to obtaining shareholders' approval at Beat's shareholders' meeting; ● Buy back clause: Beat has option to buy back all or part of the SARs, from the allotment date of the SARs to 1 month before the expiration of the Exercise Period, at same price of the original Issue Price;

	<ul style="list-style-type: none"> • Transferable upon approval by the Board, without unreasonable delay, withholding or denial, • H.a.N Group undertakes to subscribe up to JPY 5 billion of Revolving Bond issue from Beat (refer to Section 4)
--	---

4. SUBSCRIPTION OF BONDS

H.a.N Group proposes to subscribe up to a total of JPY 5 billion of Revolving Bond from Beat, immediately from the day of this Proposal upon Beat's Board approval (For the avoidance of doubt, the issue of Revolving Bond shall be before issuance of SAR1 and SAR2). Each bond's notional value is up to JPY1 billion. Subsequent issue of bonds is conditional upon mutual agreement with Beat's board on following terms from the period of date of issue of Initial Bond to the Date of issue of Subsequent Bond:

- (1) provided that the amount of funds raised from the exercise of SARs is not less than 75% of the notional value of the outstanding bonds,
- (2) the total trading volume of the shares on days, where the closing price is not lower than JPY1,500, is not lower than JPY2.5 billion, and
- (3) there no restriction on the sale of shares by H.a.N Group

The nature of this bond issue is a revolving one and allows the company to issue up to JPY5 billion in bonds which proceeds are to be dedicated to solely buying BTC. At any time, the amount of outstanding bonds shall not exceed JPY5 billion based on the conditions offered in this proposal. However, with the redemption of part or all of the outstanding bonds, new bonds can be issued, thereby allowing Beat to raise beyond JPY5 billion from such revolving bond issuance.

Term and amount to be decided by the Board based on interest rate range provided by us.

1. Total Face value	Up to JPY5 billion	
2. Maximum face value of each bond	Up to JPY1 billion	
3. Interest rate	Period	Coupon Rate
	To be mutually agreed	6.0%-7.5%
4. Available Period of the Revolving Bond	2 years	
5. Use of Proceeds	Purchase of BTC	

6. Redemption Method	<ul style="list-style-type: none"> • full redemption at face value on the scheduled redemption date; • early redemption may be requested by Beat by written notice no later than 2 business days prior to the desired redemption date
7. Guarantee / Collateral	None

5. DETAILS OF REN

1.	Name:	Lian Yih Hann
2.	Address:	North Point, Hong Kong
3.	Occupation:	Businessman
4.	Relationship with Beat	shareholder and advisor of Beat, beneficially holding 23.1%, director of Fame Rich group

6. REASON FOR PROPOSAL

- a) Beat has announced to invest JPY5 billion in cryptocurrencies, and has already invested JPY1.7 billion in BTC, and plans to further invest JPY3.3 billion more. The balance of credit facility provided by Ren is only USD14.1 million (JPY2.0 billion), which is less than the JPY3.3 billion fund required for further investment. Given that all the outstanding stock exercise rights have been fully exercised, Beat will need to raise more funds to invest in cryptocurrencies.
- b) H.a.N Group is currently in negotiation of terms with some global investors. Depending on the results of negotiation, H.a.N Group may elect to proceed with subscribing to the full amount of the 4,500,000 SAR1s subject to the approval by Beat's board of directors.
- c) H.a.N Group subscribes up to JPY5 billion in bond issue (refer to Section 4), which will provide funding for Beat to purchase BTC even when the market conditions discourage the exercise of the SARs.
- d) **WHY BEAT?**
Beat is the only Cayman Island company listed on the Tokyo Stock Exchange that holds BTC as its primary treasury asset. Its favorable tax status allows it to not pay

any capital gains tax on the gains generated by its investment in BTC. This is compared to a maximum tax rate of 55% on capital gains for Japanese individual crypto investors².

e) **WHY NOW?**

We are in the middle of a global trade war which impact on Japan is unpredictable. With trade wars in progress, we see signs of major currencies wars erupting with the possibility of hyper-inflation coming soon. These signs point to the urgency of taking the right course of action sooner than later. There is no better time to start than now and we therefore respectfully request Beat to hold a shareholders' meeting as soon as possible to approve this transaction.

7. USE OF PROCEEDS

We propose that the proceeds from the issuance and exercise of SARs should be used as follows:

a) **1ST STOCK ACQUISITION RIGHTS**

1.	Investment Business:	Investment in cryptocurrencies including Bitcoin and its exchange traded funds
----	----------------------	--

b) **2ND STOCK ACQUISITION RIGHTS**

1.	Investment Business:	Around 70% of the cash raised after deduction of working capital, investment in cryptocurrencies including Bitcoin and its exchange traded funds
2.	Repayment of bond (proceeds from bond issue solely for purchase of BTC)	Around 25% of the cash raised after deduction of working capital, with repayment of all outstanding bonds first, then repayment of outstanding loans
3	Repayment of loans:	Around 5% of the cash raised after deduction of working capital, with repayment of all outstanding bonds first, then repayment of outstanding loans
4.	Working Capital:	JPY800,000,000

² Cryptocurrency is viewed as property and is taxed in Japan as miscellaneous income, under the Payment Services Act (PSA) and the Financial Instruments and Exchange Act (FIEA), meaning crypto can be taxed at up to 55%. Therefore it is more tax-efficient for Japan investors to invest in Beat than buy BTC directly.

We would like to start discussion with management as soon as possible regarding the details of the usage of funds.

8. OTHERS

While it is our intention to vote for the proposed resolution for approval of proposed third party allotment at Beat's shareholder's meeting to be held, our such stated intention should not be interpreted as a commitment on our part to maintain our present level of shareholdings in Beat and not to sell any of our respective Beat shares in the ordinary course of our investment trading activities. The terms of this Proposal may change depending on our discussion with the management of Beat.

[Remainder of this page is intentionally left blank.]

Godspeed,

H.a.N

Lian Yih Hann

H.a.N

Prime Beauty Limited

H.a.N

Here And Now Holdings Limited

H.a.N

Han Group Limited

H.a.N

Smart Beat Profits Limited



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記されたグローバルな投資会社で、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。子会社の新華モバイル（香港）リミテッドを通じて知的財産権の取得及びライセンスを行っています。また、子会社の GINSMS Inc.（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV：GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は、東京証券取引所のスタンダード市場に上場（証券コード：9399）しております。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。